

2月1日（木曜日）

1月が行ってしまい、今日から2月です。今日は、3回目の武蔵中学校区3校連絡会がありました。5校時に本校の授業を武蔵中や宮寺小の先生方に参観していただいたあと、6つの分科会ごとの話し合いになりました。6つの内訳は、学力向上・家庭学習・英語・道徳・生徒指導教育相談・体力向上です。各校の取組状況や次年度へ向けての話し合いが熱心に行われていました。狭山小学校の子供の実態を知っていただくと同時に、小中一貫教育の推進のために、3校が手を携えて子供たちのために努力を重ねていきます。学校長



2月2日（金曜日）

新入学児童保護者説明会が14時からありました。校長のあいさつの中に「狭山小学校の教育」と題して、本校の概要や課題、実態、課題解決のための手立て等、スライドを使って説明しました。気合いが入り過ぎていたかなと、少し反省しました。PTA 会長さんのあいさつのはじめは、入学のしおりを使いながら本校の教職員が、学用品や保健関係、諸経費、給食、入学式、登下校、リーバーの登録などについて話をしました。説明会後は、お迎え当番表の作成や学用品の購入がありました。初めてお子さんが小学校に入学する保護者の方にとっては、内容がよくわからなかった部分もあるかもしれません。そのような時には、学校にご連絡ください。担当から詳しく説明いたします。教職員一同、お子様の入学を心待ちにしております。お寒い中、ありがとうございました。学校長



2月5日（月曜日）

昨日4日は「立春」でした。暦の上では春を迎えましたが、今日は昼前から雪が舞い始めました。気象庁からは今後の関東甲信での大雪について、「広い範囲で警報級の雪が見込まれる。」と注意を呼びかけました。備えあれば患いなしということで、4校時に教頭と一緒に塩化カルシウム（融雪剤）を撒きました。本校は正門も北門も斜面になっているので、子供たちが下校時に滑って転ばないように行いました。雪は、瞬く間に一面を銀世界にしました。昼休みには、外で遊びたかった子供たちもいたことでしょう。明日は市内の小・中学校は全て、2時間遅れの登校の措置を取りました。路面凍結や電線や木々からの落雪があるかもしれません。できる範囲で結構です。子供たちの見守りにご協力ください。学校長



2月6日（火曜日）

雪の影響を考え、2時間遅れの登校にしました。教職員は朝早くから、給食室前や正門、北門等の雪かきをしました。「子供さんが安全に登校できるように。」と近くに住む柳沢さんが早朝から雪かきしてくださったり、加藤ファームさんや近藤園さんからも雪かきのお話をいただきました。地域の方々から愛されている狭山小の子供たちは、とても幸せです。さて、3校時に2年生全員が外に出てきました。国語の授業で、「だいじなことばに気をつけて読み、分かったことを知らせよう」という単元で「おにごっこ」があります。おにごっこについて本を読んで調べ、説明し合うようです。そして、今日は自分たちで考えたおにごっこを運動場で行うとのこと。始まる前に写真を撮りました。その後、運動場に広がり楽しそうに活動していました。学校長



前に写真を撮りました。その後、運動場に広がり楽しそうに活動していました。学校長

2月7日（水曜日）

1校時に5年生が「いのちの授業」を受けました。講師は、学校の近くにある入間看護専門学校の教員で助産師でもある方です。「11年前の誕生日の前の日に、皆さんはどこにいましたか？」と先生が尋ねました。答えは、お母さんのお腹の中＝子宮です。針の穴ぐらいの受精卵から次第に大きくなる様子を、小さな人形で見せてくださいました。赤ちゃんが産まれるまで6～12時間、人によっては3日もかかる話や、狭い産道を赤ちゃんがあごを引いたり身体をひねったりしながら産まれてくる話を子供たちが静かに集中して聞いているときに、体育館からの落雪がありその大きな音にみんなが驚きました。遙か昔から人類は出産を繰り返し命を繋いできたこと、そのことは奇跡的であることを教えていただきました。一つしかない命、この命を受け継いだ私たちは、これからも自分の命も人の命も大切にしなければいけません。学校長



2月8日（木曜日）

3年生がタブレットにキーボードを接続し、タイピング技能を向上させるための練習を始めました。3年生で始めて学習する「ローマ字」ですが、学校での指導時間は2時間しかありません。当然のことですが、たった2時間だけでは習得できません。今後キーボードを持ち帰らせ、自宅で練習をさせます。担任から「Neutral タイピング<http://typingx0.net/>」や「熊本市教育センター HP のデジタル教材<http://www.kumamoto-kmm.ed.jp/>」を紹介しました。初心者や初級者は、熊本県教委のデジタル教材から、「ローマ字の練習」をするのがよいと思います。適当にキーボードを触って、当てずっぽうにやっても技能は高まりません。たとえ時間はかかっても、着実に正確にタイピングした方がいいですね。「急がば回れ」です。学校長



2月9日（金曜日）

4年生が道徳の授業で「世界の小学生」を行いました。指導して下さったのが、JICAの国際協力推進員の方です。他の国について知ることや、日本と世界のつながりを感じることがめあてです。「世界には何ヶ国あると思いますか？」というクイズから始まり、子供たちは先生の話術に引き込まれていきます。世界には、病院に行けなかったり水道がなかったりする国がまだまだたくさんあることを聞き、驚いていました。また、ハンバーガーの写真から、食材のほとんどが外国からの輸入に頼っていることを学びました。「日本は他の国に支えられています。戦後日本が復興できたのは、世界各国からの支援がありました。そして、東日本大震災でも世界からの支援をいただきました。」45分という短い時間でしたが、多くのことを学びました。校長室で先生から、「子供たちの聴く姿勢がとても素晴らしいです。話していてとても楽しかったです。」という褒めの言葉をいただきました。学校長



2月13日（火曜日）

6年生の社会の授業『世界の未来と日本の役割』の中で、「国際協力の分野で活躍する人々」を学習しました。講師は、スリランカに派遣されたJICAの職員の方です。今日のめあては「1つ以上、そうなんだ、やってみたいな、ということを持ち帰ろう。」です。JICAの目的や役割などのお話の他、なぜ海外協力隊を目指したか、スリランカでの活動の様子をお話いただきました。先生は「造園」が専門なので、現地の方と共に公園を造ったことを詳しく説明してくださいました。この活動を通して、「できないことにチャレンジすることや、あきらめない気持ちが生まれた」ことを語っていただきました。授業の最後に3人の子供が「困っている人を助けたい。身近なことから取り組みたい。食べ物をできるだけ残さない。」と感想を述べました。世界に目を向け、広い視野で物事を考えられる子供が一人でも増えたらうれしいです。学校長



2月14日（水曜日）

1月11日から始めた「校長室会食」ですが、今日で終わる予定でしたが都合で明日で終わります。子供たちの生の声を聞くことができ、とても楽しいひとときになりました。物静かな班やとてもにぎやかな班などさまざまでしたが、自分の考えをしっかりと持っている子供が多く、一人一人の子供のよさも知ることができました。昨日は武蔵中から1年生が来校し、6年生に集団走をレクチャーしてもらいました。「中学生が大きな声で号令をかけていて、びっくりしました。速いスピードだったのに、足がそろってすごいなと思いました。中学生になって、ついていけるかどうか心配です。」などの感想を話してくれました。さすが中学生です。一緒に会食した6年生は、残り1か月半で小学校生活が終わり中学生になります。中1の0学期を意識して行動できるよう、残された日々を大切に過ごしてほしいです。学校長



2月15日（木曜日）

今月6日にLEBERでお知らせしたように、PTA活動の一つ、ふるさとまつりの開催が中止になったことで、PTA予算に余裕がある状況になっています。執行部会で子供たちに何が還元できるかを協議した結果、学級文庫の充実や給食着の新調、樹木の剪定に充てることにしました。校長として、皆様が子供たちのために親身になって考えてくださったことに深く感謝申し上げます。学級文庫は中古の本にはなりますが、現在まとめ買いを進めています。また給食着は、昨日発注いたしました。そして本日、本校の元PTA会長で、樹木医でもある「近藤園」さんに見積もりを取っていただきます。運動場の南側にある木を剪定し、スズメバチが寄りつかないようにします。環境が整いつつある狭山小に、ぜひ足を運んでください。学校長



2月16日（金曜日）

昨日、気象庁から「関東地方で春一番が吹きました。」と発表がありました。昨年より14日早かったようです。今日は一転して、強い北風が吹いています。そうした中ですが、狭山小の子供たちは休み時間になると、外に出て遊んでいる子供がとても多いです。今日はなわ跳びをしている様子を見ました。「なわ跳び台」を使って、仲よく順番を守って練習しています。二重跳びや三重跳び、はやぶさなどの技に挑戦している子供がたくさんいます。できなかった技ができた時の喜びを、多くの子供たちに味わってほしいです。ちなみに、私が教員採用試験を受けた時には、なわとびの時間跳びがありました。学校長



2月19日（月曜日）

今週は雨の多い1週間になるようで、特に週末からは真冬に逆戻りして雪も降るとか…。今日は掃除の時間に、校長室前の廊下を一生懸命水拭きしている2年生がいました。決しておしゃべりすることなく、黙ってひたすらに廊下を磨き上げています。3人の息がぴったり合っていて、リズムカールにきれいにしてくれていましたので、思わずパチリ。写真を撮る時には、ニッコリしてくれました。本校では無言清掃を推奨しています。だいぶできるようになってきましたが、ここまで静かにできるグループはそう多くはありません。無言どころか、無音清掃でした。立派です。学校長



2月20日（火曜日）

音楽朝会がありました。一クラスは学級閉鎖中ですので、Zoomによる参加になりました。今月の歌は「ありがとう」です。合唱の前に、各クラスの代表者が「ありがとう」の気持ちを全校に伝えました。「クラスの友達に、優しくしてくれてありがとう。お母さんに、勉強を見てくれてありがとう。6年生に、通学班やたてわり班で面倒をみてくれてありがとう。」などなど。友達や6年生、家族に向けて、多くのありがとうの発表があり、朝から心が温まりました。「ありがとう」は、言われた方も言った方もうれしい気持ちになります。歌詞の初めに「さみしい時も悲しい時も、一つの言葉で明るくなれる、勇気を出して声を出したら、自分の心が温かくなったよ。」とあります。子供たちが一生懸命に歌っている姿を見て、思わずグッときました。他の職員も目頭を押さえていました。ありふれた言葉かもしれませんが、「ありがとう」はとても大切な言葉です。学校長



2月21日（水曜日）

20分休みに、新しい通学班の班長会議がありました。全員が速やかに集まり、列を整え、聴く姿勢がとてもよかったです。新班長としての意気込みを感じ取ることができました。私は新班長に、「車が止まってくれたら会釈（ペこり）すること」を伝えました。班長が率先して行えば、班員にも波及するからです。入間市交通安全市民大会で、交通安全ポスター一般の部に本校の職員が入選しました。そのポスターは、小学生がドライバーに向かって「ペこり」をしているものです。「ペこり」を広めていきたいです。なお、そのポスターは校舎内のいろいろなところに掲示してありますので、来校の際ご覧ください。学校長



2月22日（木曜日）

今日は「6年生卒業おめでとう給食」です。私は職員室ではなく、6年生のクラスに入って子供たちと一緒にいただきました。ちらし寿司や鯖の文化干し、すまし汁、牛乳のほかに、エビフライや鶏のから揚げ、フライドポテト、おかしなおかしな目玉焼きがありました。「おかしなおかしな目玉焼き」とは、黄桃を卵の黄身に、そして牛乳寒天を白身に見立てて、目玉焼きのように作っていただきました。6年生は、狭山小で食べる給食の回数は20回弱になりましたが、一人一人がとてもおいしそうに笑顔で食べていました。写真は、栄養士や調理員さんからのメッセージを担当が読み上げている場面です。「おいしい、おいしい。」という声が多くの子供たちから聞こえてきました。栄養士や調理員の皆さん、ありがとうございます。ごちそうさまでした。私はおいしさのあまり食べ過ぎてしまいました。学校長



2月26日（月曜日）

5校時に通学班仮編成がありました。新年度に向けて通学班が新しくなり、班長は今の4・5年生になります。6年生の皆さん、今まで安全に班の子供たちを学校に連れてきてくれてありがとうございます。新班長・副班長の皆さん、4月から新1年生も入る新しい通学班になります。これまでと同じように安全な登校を目指しましょう。通学班のことで困ったことがあれば、ぜひ先生に申し出てください。それから、21日の「校長のひとり言」にも書きましたが、止まってくれた運転手さんに「ペこり」を継続させましょう。学校長



2月27日（火曜日）

3校時に二本木保育所・ゆりかご保育園との交流会があり、年長児と1年生が楽しく交流しました。教室に入ってあいさつが終わると、1年生が校歌を歌いました。そして1年生が年長児を自席に連れていき、名前を紙に書いてあげました。それを見ながら年長児が書きます。「上手!」「うまいね!」などと言いながら、拍手をしています。さらにランドセルに荷物を入れて、通学帽子をかぶって教室内を歩きました。あっという間に1時間が過ぎ、最後に感想を言ってもらいました。年長児からは「とても楽しかったです。」と言ってもらえて、1年生は大満足です。1年生も感想を言いました。「いろいろなことが教えられて、楽しかったです。」や「僕たちが2年生になる時に入学してくるみんなと、一緒に遊ぼうね。」など、さすが1年生と感じました。年長児の皆さん、どの小学校に入っても、その小学校の先生方は皆さんの入学をとても楽しみにしています。待っています。学校長



2月28日（水曜日）

4校時に校長室に、5年生2名が来ました。国語の「提案しよう、言葉とわたしたち」の単元で、情報収集のためにインタビューに来ました。2名は「あいさつ」をテーマにしており、登校しているときの子供たちのあいさつの様子について聞いてきました。「あいさつをする子供の割合は?、大きな声であいさつしているか?、声を出さない人はいるか?」などなど。大きな声で元気よくあいさつする低学年や、少し恥ずかしそうにあいさつする高学年などいますが、いずれにせよ「あいさつ」することが大切であることを伝えました。「あかるく・いつも・さきに・つづけよう」をモットーに、私はこれからもあいさつを子供たちより先にしていきます。単元の終わりにはスピーチがあるようなので、聞きに行こうと思います。学校長



2月29日（木曜日）

体育館で、賞状伝達朝会を行いました。郷土展や児童生徒美術展（図工）、書き初め展（書写）、読書感想文（図書）、体育優良児童生徒（体育）、交通安全ポスターコンクール（安全）で、優秀な成績を収めた子供たちと教員に賞状をお渡ししました。狭山小の子供たちの頑張りに、大きな拍手を送ります。ステージに上がった代表者の、呼名されたときの返事はとても素晴らしかったです。今回は、本校の教員の写真を載せました。交通安全ポスターコンクール一般の部で、なんと入選したのです！止まってくれた運転手に、狭山小の子供が「ぺこり」している絵です。とても温かみがあって、ほのぼのとしている絵に仕上がっています。担任している子供から、夏休み前に「先生は宿題がなくていいなあ。」と言われ、一念発起して描いたそうです。校舎内にこの絵が掲示されていますので、来校の際ご覧ください。学校長

